

「延岡にやな必要」 2/25 商工6団体が市議会陳情

30年以上続く「アユやな」の存続のため、延岡商工堅植正字真案を提出する方針で、関係者は「延岡にやなは必要」と要望した。

体は24日、延岡市と市議会に陳情書を提出した。28日開会

の定例市議会で、市はやな支

援のための補助金を盛り込んだ



アユやなの存続を求めて陳情書を提出する真野会長(中央)と受け取る佐藤議長

延岡ホテル旅館組合、県タクシ協会の延岡支部、延岡商店会連合会。1日に考える会が市に提言したやな存続や、やなを運営する延岡観光協会への緊急支援などの賛同の意を伝え、存続を求めている。

同日は考える会の真野勝文

会長と3人が真藤正治市長と佐藤知議長に陳情書を手渡し、真野会長は「市には議会や市長が納得できる話をしなくては」と要望した。真藤市長は「いかに存続させることが非常に重要。皆さん

の意見を踏まえて取り組むたい」、佐藤議長は「難しい問題はあるが、意見を集約しながら良い方向を模索したい」と話していた。

市はアユやなの架設費の全額に相当する170万円を12年度予算案に計上している。